「木育推進事業」実施要綱

１．趣　　旨　　幼児期から、木材との関わりを深めることにより、豊かな暮らしづくり、社会づくり、そして森林づくりに貢献する人を育むことをねらいとする。

２．主　　催　　根室市、根室市林野振興対策協議会

３．事 業 内 容

（１）触れる活動　～木の良さを体感して、様々なものに好奇心を持つ～

①森林散策、木の実集め【春～秋期】

「市民の森」や「ネイチャーセンター学習林」を活用し、森の恵みに触れる。

②樹木を知ろう【春～秋期】

敷地にある樹木をより身近に感じてもらうために、樹木との触れあいを通じて五感や創造性を高める。

◇樹木の特徴を知る

◇樹木を測る（胸高直径・樹高）～輪尺と測高器を利用して

◇樹木や森林の大切さを学ぶ

（２）創る活動　～材料としての特徴を理解し、ものづくりにより創造的な思考を持つ～

①木工体験【通年】

地元間伐材などを活用した木工体験（主なメニューは別紙のとおり）

（３）知る活動　～木材を日常生活に取り入れ、人・社会・文化づくりに生かす～

①森林施業現場見学【秋期】

高性能機械を使用した間伐、集材などの作業を見学

②森林施業体験【春～秋期】

枝打ち、枝払い、補植、下刈り、チップ撒きなどの森林施業体験

③講義【通年】

森林のはたらきなどパワーポイント等を用いて解説

４．日時・場所　　日程及び実施場所については要相談

・実施場所は市内に限る

・会場への移動手段については、申込団体が手配とする

５．申 込 対 象　　おおむね 10 人以上の参加者が見込まれる団体

６．派 遣 費 用　　原則無料

※会場使用料・交通費・保険料等は申込団体負担とする

７．問 合 せ 先　　市農林課林務・自然保護担当（兼 根室市林野振興対策協議会事務局）

電話　２３―６１１１番（内線２２６７）

◇　間伐材を利用した木工体験メニュー　◇

＝　はし・はし置き　＝

箸づくり用治具・鉋（かんな）を使用して角材を削り、サンドペーパー　で表面を整え、油を塗って仕上げる。

＝　フォーク・スプーン　＝

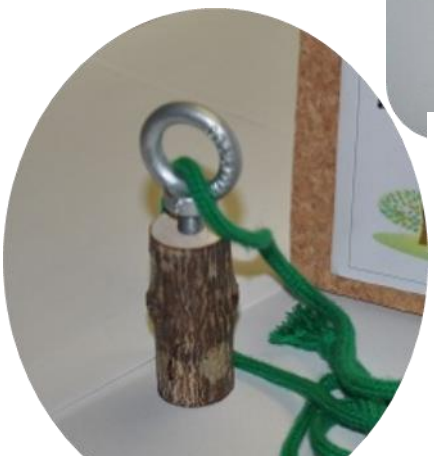
＝　オガ粉アート　＝

砂絵と同じ手法で、板に描いた絵をオガ粉（色付）で着色する。

＝　表札・名札　＝

輪切りした木に、電熱ペン・サインペンなどで名前や模様を記入（裏に安全ピンを付けると名札になります）

＝　落ち葉のしおり　＝



＝　バードコール　＝

木についているネジを回すと鳥の鳴き声のような音が出ます。

＝　松ぼっくりツリー　＝

松ぼっくりをビーズ・スパンコールなどで装飾。

他にもまだまだあります。ご相談ください。